

## 生産局長賞 団体部門

### エゾシカによる森林被害の軽減のための総合的な取組

財団法人 前田一步園財団（代表者：理事長 前田 三郎） 北海道

#### 主な取組

阿寒湖周辺の森林を所有・管理する財団によるエゾシカの食害被害の軽減のための総合的な取組。

鳥獣保護地域である阿寒国立公園内周辺でのエゾシカの生息数が増加し、農林業被害や森林植生への影響が社会問題する中で、エゾシカによる樹皮被害防止を図るため、エゾシカによる森林被害調査、天然林被害を防止するための「樹幹へのネット巻き」や、給餌事業と有害駆除による総合的な個体数調整を学術的調査をふまえ実施。

平成16年からは大型の囲いわなによる生体捕獲を行うとともに、関係機関と連携して捕獲したエゾシカを養鹿することで、食肉の安定供給体制を構築し、捕獲肉の有効活用も推進。

また、自然環境の保全と森林の適正利用活動を行う団体に対して独自の助成活動も行うほか、自治体の被害防止計画に参画するなど鳥獣被害対策の推進に寄与。